

新規の特定承認保険医療機関の概要について

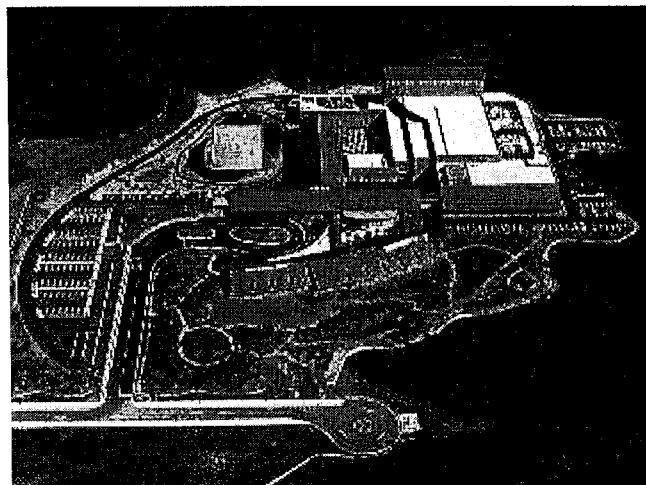
申請医療機関	千葉県がんセンター		
開設者	千葉県知事 堂本暁子		
管理者	長山 忠雄		
医療機関の概要			
病床数	316床		
高度先進医療担当科	呼吸器内科	担当科の常勤医師数	26人
看護配置	2:1		
当直体制	あり		
連携する特定承認保険医療機関	千葉大学医学部附属病院		

申請医療機関	大阪府立成人病センター		
開設者	大阪府知事 斎藤房江		
管理者	小山 博記		
医療機関の概要			
病床数	500床		
高度先進医療担当科	整形外科	担当科の常勤医師数	5人
看護配置	2:1		
当直体制	あり		
連携する特定承認保険医療機関	大阪大学医学部附属病院		

申請医療機関	兵庫県立粒子線医療センター		
開設者	兵庫県知事 井戸敏三		
管理者	菱川 良夫		
医療機関の概要			
病床数	50床		
高度先進医療担当科	放射線科	担当科の常勤医師数	5人
看護配置	3:1		
当直体制	あり		
連携する特定承認保険医療機関	兵庫県立姫路循環器病センター・赤穂市民病院		

兵庫県立粒子線医療センターについて

所在地：兵庫県揖保郡新宮町光都 1-2-1
(播磨科学公園都市第1工区内の研究開発・産業用地)



敷地面積 5.5ha (照射治療棟 : 12,000m²、病院棟 : 4,500m²)

病床数 : 50 床

診療科 : 放射線科 (医師 5 名)

【装置概要】 ※今回の申請は陽子線のみ

ビーム種 : 陽子線、炭素イオン線

エネルギー 陽子線 : 70~230MeV/u (体内飛程 30cm)

炭素イオン線 : 70~320MeV/u (体内飛程 20cm)

治療室 : (6室7門) 回転ガントリー室 2室、水平垂直室 1室、斜め 45° 1室

座位治療室 1室、開発照射室

照射野 : 回転ガントリー:15cm、固定ビームライン:15×15cm、10cmΦ

【提携医療機関】

患者容態急変時には下記連携先病院のいずれかに患者を搬送する。

- ・兵庫県立姫路循環器病センター (所要時間約 30 分)
- ・赤穂市民病院 (所要時間約 30 分)

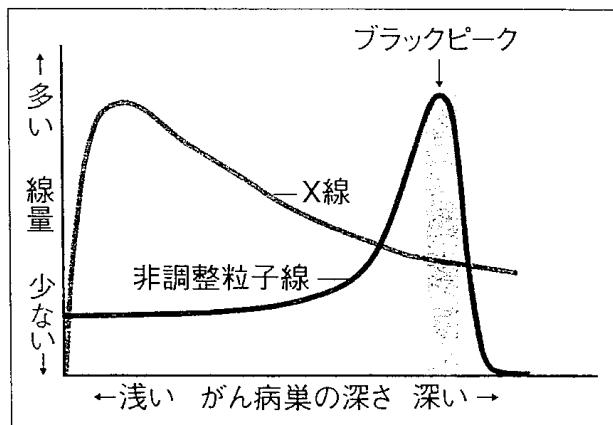
悪性腫瘍に対する陽子線治療

●適応疾患

固形がん

●効果

従来の放射線治療においては、体外から照射した場合体表から深部に至るほど線量が減弱するが、陽子線はある一定の深さのところで線量が最大になるという特性（ブラックピーク）がある。この特性を利用し、病変部位で線量が最大になるよう設定し照射を行うことにより、病変に集中的に高線量を照射でき、かつ周囲の正常組織に与える傷害を少なくすることができる。



●高度先進医療適用

平成 13 年 7 月

●承認医療機関

国立がんセンター東病院